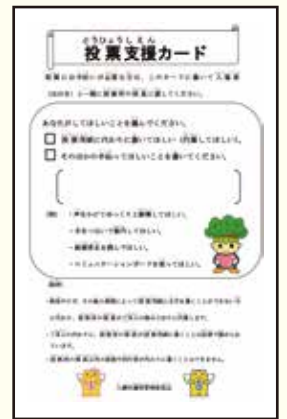




# 川崎ようこ 令和5年9月定例会

## 選挙管理委員会委員長に対する質問 誰もが投票しやすい環境整備について

- Q 障がいのある人や高齢者などが投票所でサポートを受けられる「投票支援カード」を本市でも取り入れ、誰もが気軽に投票できる環境を整えるべきと考えますが、見解を伺います。
- A 口頭の申出が難しい方を含め提示することで容易に支援につながり、選挙人の利便性の向上が図られると考え、導入に向け検討していきます。
- Q コミュニケーションボードについては、わかりやすい記載や、入場してすぐ目につくところに設置することが必要ではないでしょうか。
- A わかりやすい記載を工夫し、来場された皆さんが気づくような場所に設置するよう指示するとともに、コミュニケーションボードの存在についてホームページ等を通じて周知を図ります。コミュニケーションボードと投票支援カードは、組み合わせて効果的な活用方法を検討し、今後の投票環境の向上に努めます。



八潮市ホームページより

## 川崎ようこ一般質問 概要

### 今後の性教育のあり方について

- Q 自らの性のあり方をはじめ、自分の体のことを自分で決める権利はその人らしく生きる権利です。「性教育は人権教育」との認識は。
- A 性教育と人権教育は、児童生徒の豊かな人間性や心身の健康を育むうえで極めて重要なものであり、相互に関連付けながら、計画的・系統的な指導を進めることが肝要と捉えています。
- Q 今後の取組として、外部講師による性教育についての見解は。
- A 産婦人科医や助産師による授業では「これまで友達と話していた情報には誤りが多くあることに気が付いた」「自分の体は自分で守ることの重要性がわかった」等の生徒の感想もあり、大変効果的であると捉えています。
- Q ユースクリニックについての見解は。
- A 他者には打ち明けにくい「性に関する悩み」などを抱えている場合、また自らのタイミングで相談したいと考えた際、相談の機を逃さないという点において望ましいと考えます。



#### ユースクリニック

若者が避妊や性感染症などの性に関する悩みや心の問題を、専門家に相談する場所。  
※鴻巣市でも開設できるよう今後も質問を重ねていきます。

### 産後ケアの拡充について

- Q 今後、より多くの方に産後ケアサービスが受けられるようにしていく上で、宿泊型産後ケア事業は必要です。実施に向けての検討は。
- A 産科医療機関との調整等も必要と考え、実施に向けて検討していきます。



### 認知症施策の推進

- Q 認知症基本法の成立により、認知症になっても「環境を整えば希望と尊厳を持って暮らせる」こととなります。地域での見守り体制の強化はどのように図るのか伺います。
- A 「要援護高齢者等ネットワーク事業」では登録団体の拡大を目指し、「ひとり歩き高齢者みまもりグッズ配付事業」ではデジタル通信技術の活用を研究していきます。



### 熱中症対策

- Q 熱中症対策として鴻巣駅周辺をはじめ3駅への冷却ミスト設置についての考えは。
- A 冷却ミストの効果、デメリットなどを検証します。また今後は各分野における先例市での取り組み事例を調査・研究し、複数の対策を組み合わせながら、効果的な熱中症対策となるよう、全庁で幅広い検討を行っていきます。



### 川崎ようこの一般質問から

#### 実現しました

### お家(うち)の終活ノートが実現！

令和4年12月議会で一般質問した「空き家終活ノートの作製」が実現。10月から、建築住宅課、各支所、各公民館等の窓口で配布。市ホームページに掲載されています。所有不動産や家族の情報、相談窓口の情報など、空き家予防として家族内で話し合う機会に、使っていただけます。



### 市民相談は川崎ようこまでお気軽にどうぞ！

鴻巣市議会議員

## 川崎 ようこ

住 所 〒365-0054 埼玉県鴻巣市大間4-20-2  
Tel/Fax 048-541-5286  
E-mail kawasaki\_8\_yoko@yahoo.co.jp

